

第2章 図形・画像の操作

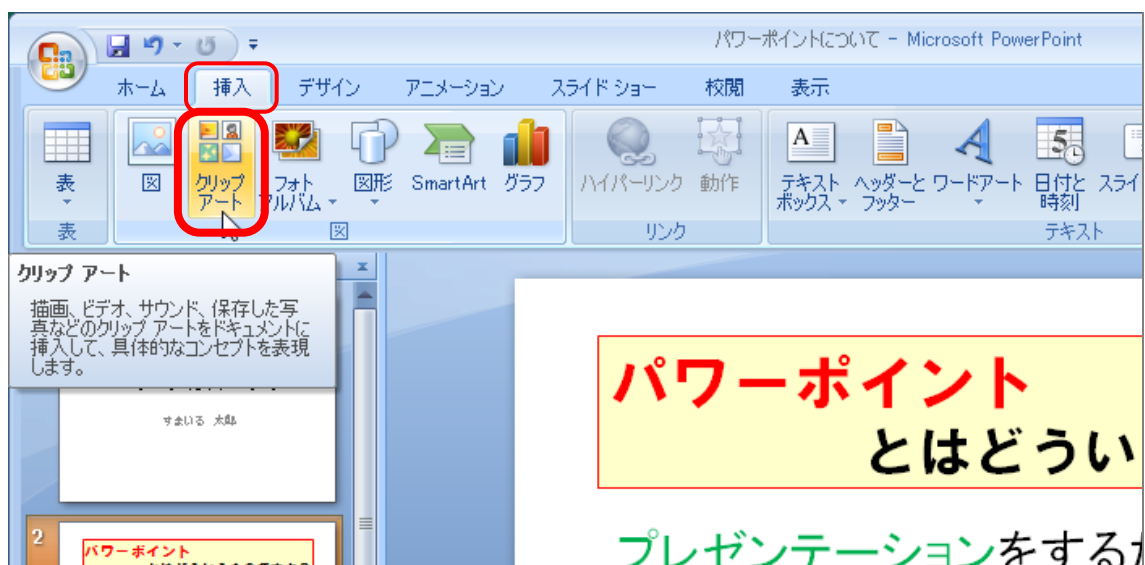
この章では、図形関連の挿入や操作をお伝えしていきます。

2-1 クリップアートの操作

(1) クリップアートの挿入

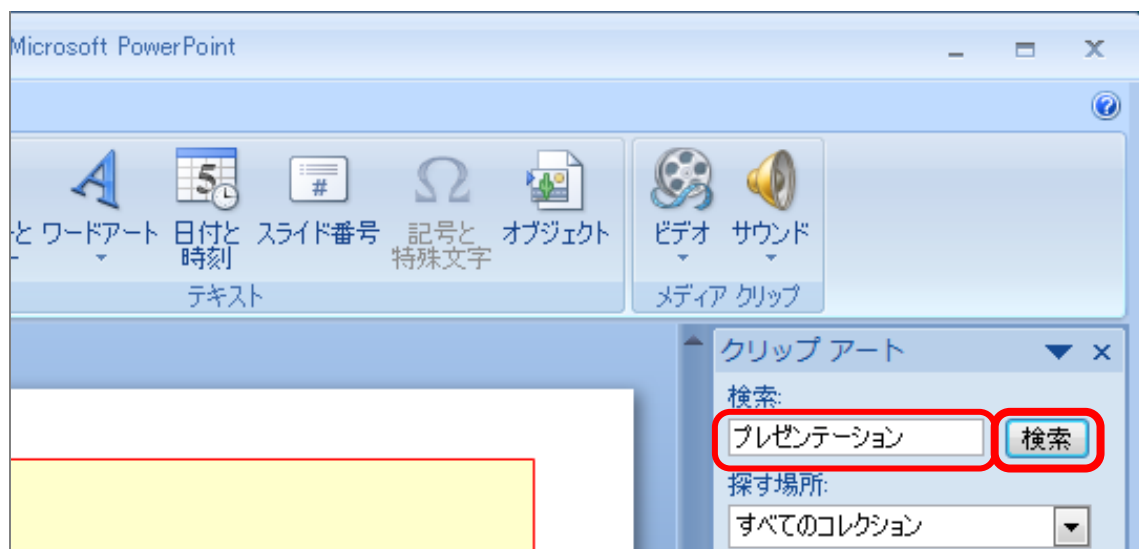
このテキストをされている方は、ワードでクリップアートを挿入したことがある方がほとんどだと思いますので、ここでは簡単にご説明していきます。

- ▶ クリップアートを挿入したい2枚目のスライドに切り替えておきます。
- ▶ [挿入] リボンの [クリップアート] をクリックします。

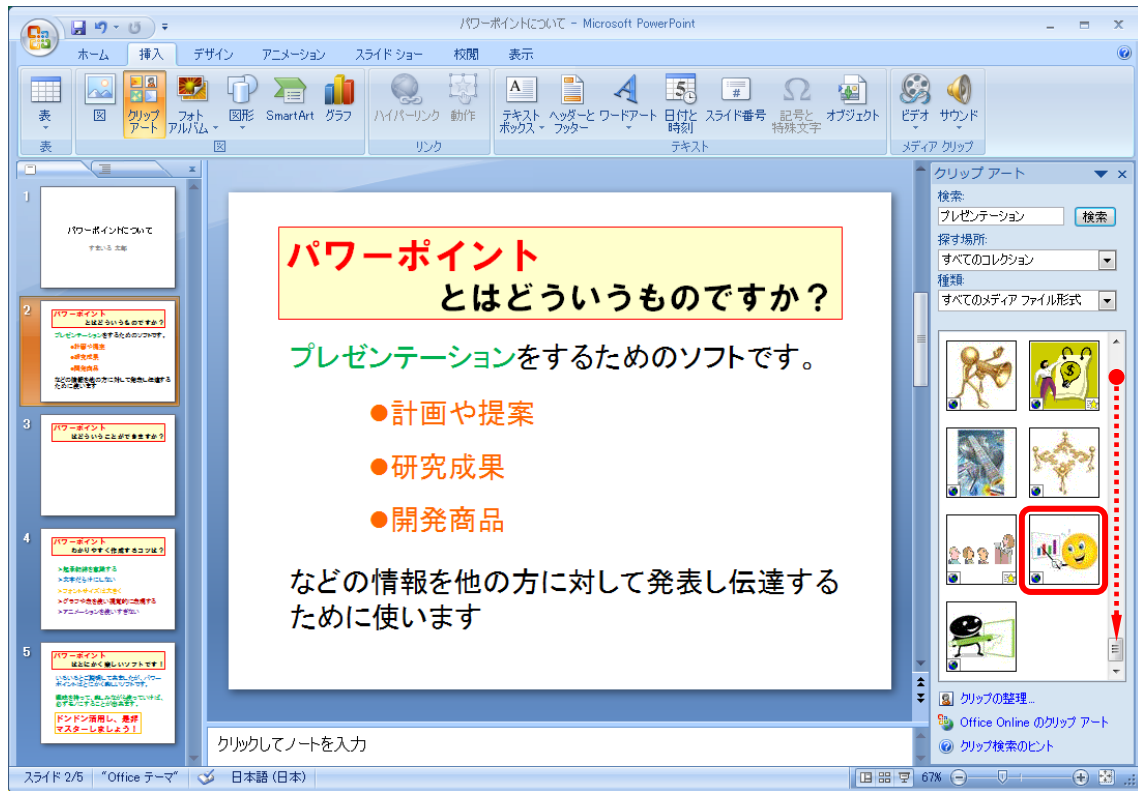


右側に「クリップアート」と書かれた枠が表示されます。

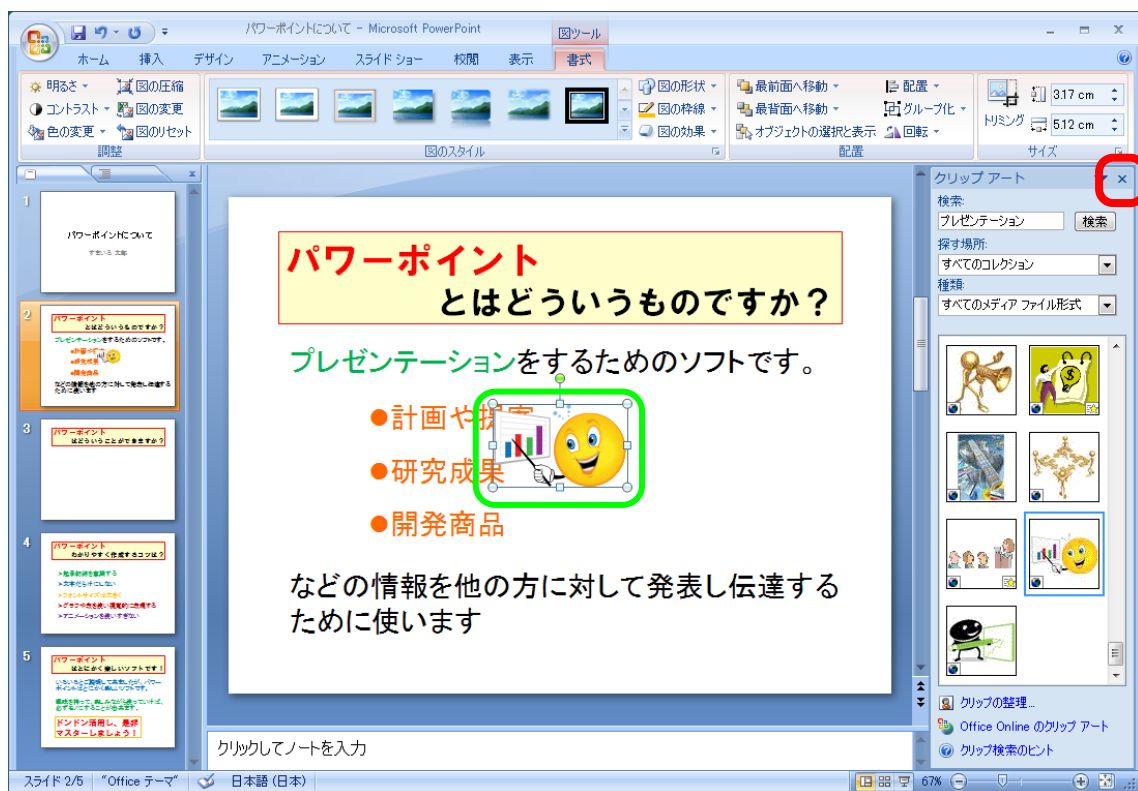
- ▶ 検索欄に「プレゼンテーション」「発表」などの語句を入力しましょう。
- ▶ [検索] ボタンをクリックします。



- 下の一覧からお好みのクリップアートをクリックしましょう。
良いクリップアートが見つからない場合は、下にどんどんスクロールしてお好みのものを見つけましょう。




- クリップアートが挿入されました。
- 右のクリップアートの枠は [X] で閉じておきましょう。



(2) クリップアートの大きさ変更

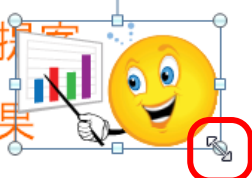
ワードと同様の方法で大きさを変更することができます。

- ▶ 挿入したクリップアートの角にある ○ にマウスポインタを移動し  の形になることを確認します。

パワーポイント とはどういうものですか？

プレゼンテーションをするためのソフトです。

- 計画や提案
- 研究成果
- 開発商品



などの情報を他の方に対して発表し伝達するために使います

- ▶ クリップアートを大きくしたい方向にドラッグします。
- ▶ ちょうどいい大きさになったところで、マウスのボタンを離すと大きさが確定されます。

パワーポイント とはどういうものですか？

プレゼンテーションをするためのソフトです。


- 計画や提案
- 研究成果
- 開発商品



などの情報を他の方に対して発表し伝達するために使います

(3) クリップアートの移動

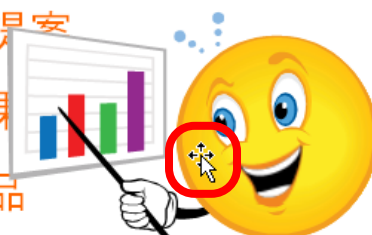
パワーポイントのクリップアートを移動するには、「文字列の折り返し」の操作が必要ありませんので、ワードよりも簡単です。

- ▶ 挿入したクリップアートのほぼ中央にマウスポインタを移動し、 の形になることを確認します。

パワーポイント とはどういうものですか？

プレゼンテーションをするためのソフトです。

- 計画や提案
- 研究成果
- 開発商品



などの情報を他の方に対して発表し伝えるために使います

- ▶ クリップアートを移動したい方向にドラッグします。

パワーポイント とはどういうものですか？

プレゼンテーションをするためのソフトです。

- 計画や提案
- 研究成果
- 開発商品



などの情報を他の方に対して発表し伝えるために使います

- ちょうどいい位置になったところで、マウスのボタンを離すと位置が確定されます。

パワーポイント とはどういうものですか？

プレゼンテーションをするためのソフトです。

- 計画や提案
- 研究成果
- 開発商品



などの情報を他の方に対して発表し伝達するために使います

- 同様にして、5枚目のスライドにも文意に合ったクリップアートを挿入しておきましょう。

パワーポイント はとにかく楽しいソフトです！

いろいろとご説明して来ましたが、パワーポイントはとにかく楽しいソフトです。

興味を持って、楽しみながら使っていけば、必ずモノにすることが出来ます。

**ドンドン活用し、是非
マスターしましょう！**

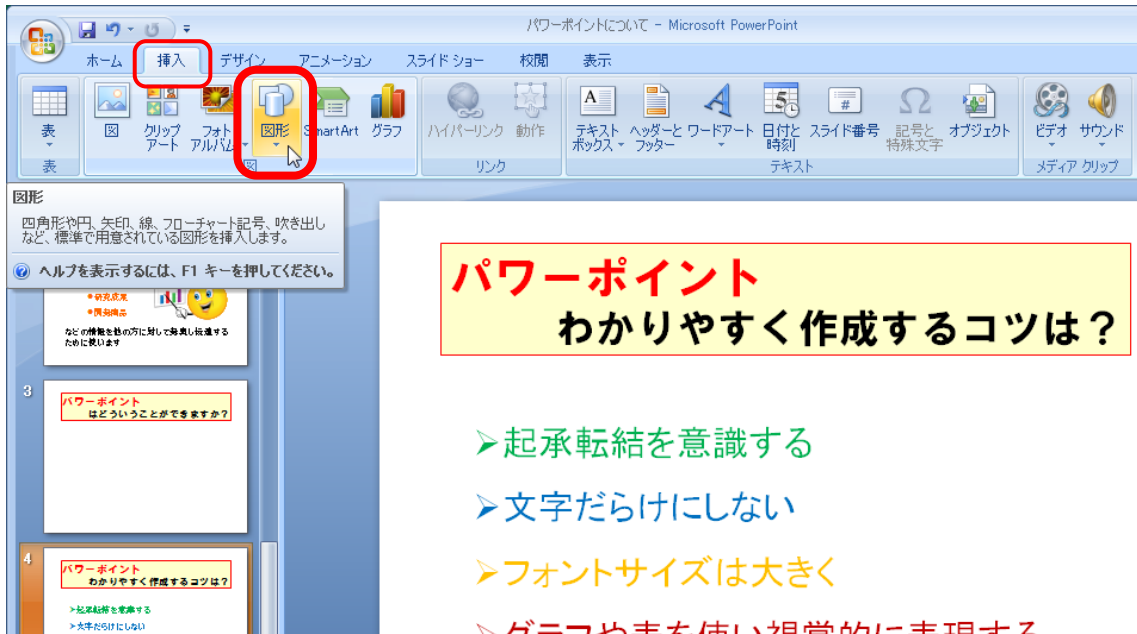


2-2 図形の操作

パワーポイントではよく使う、図形の操作をお伝えしていきます。

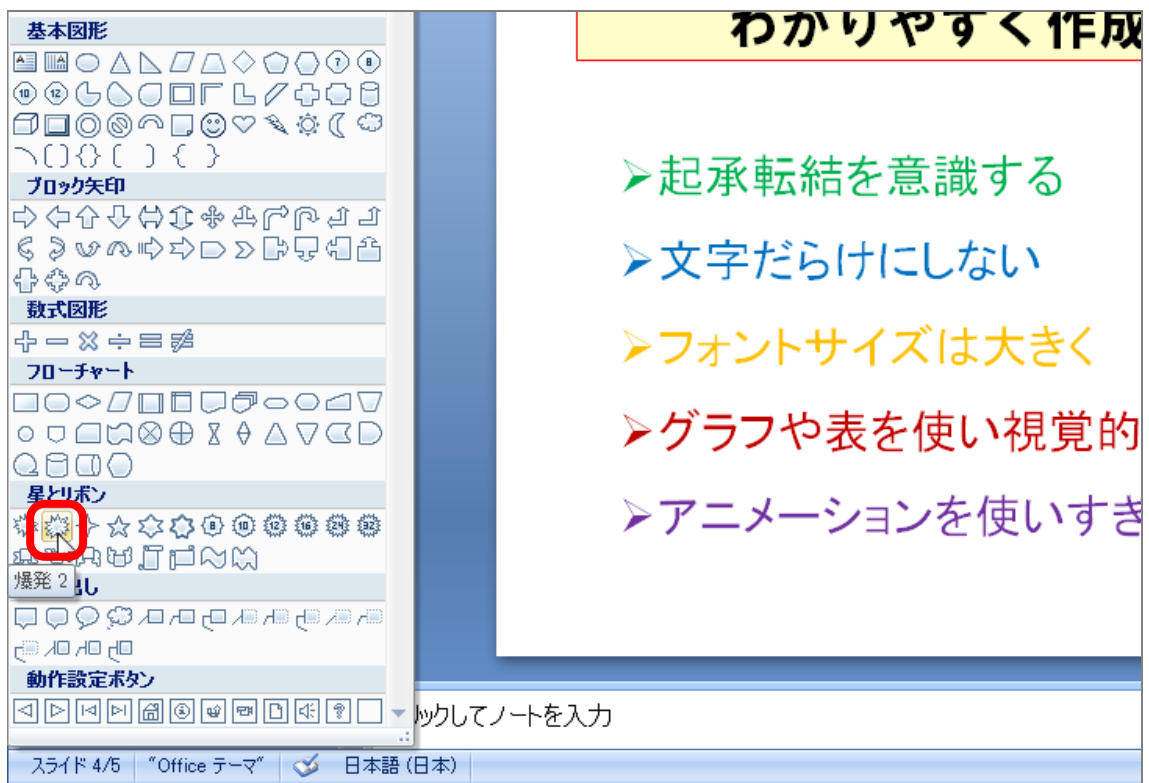
(1) 図形の挿入

- 図形を挿入したい4枚目のスライドに切り替えておきます。
- [挿入] リボンの [図形] をクリックします。



下に図形のたくさん入った箱が表示されます。

- 今回は、「星とリボン」にある [爆発2] をクリックしましょう。



- ▶ 図形を入りたい位置の左上あたりにマウスポインタを移動します。

パワーポイント わかりやすく作成するコツは？

+

- ▶ 起承転結を意識する
- ▶ 文字だらけにしない
- ▶ フォントサイズは大きく
- ▶ グラフや表を使い視覚的に表現する
- ▶ アニメーションを使いすぎない

- ▶ そのまま、図形を入りたい位置の右下までドラッグします。
 - ▶ ちょうどいい大きさになったところで、マウスのボタンを離すと図形が確定されます。
- ※図形の挿入後も、大きさ変更・移動はクリップアートと同様の方法で出来ます。お好みで調整しておきましょう。

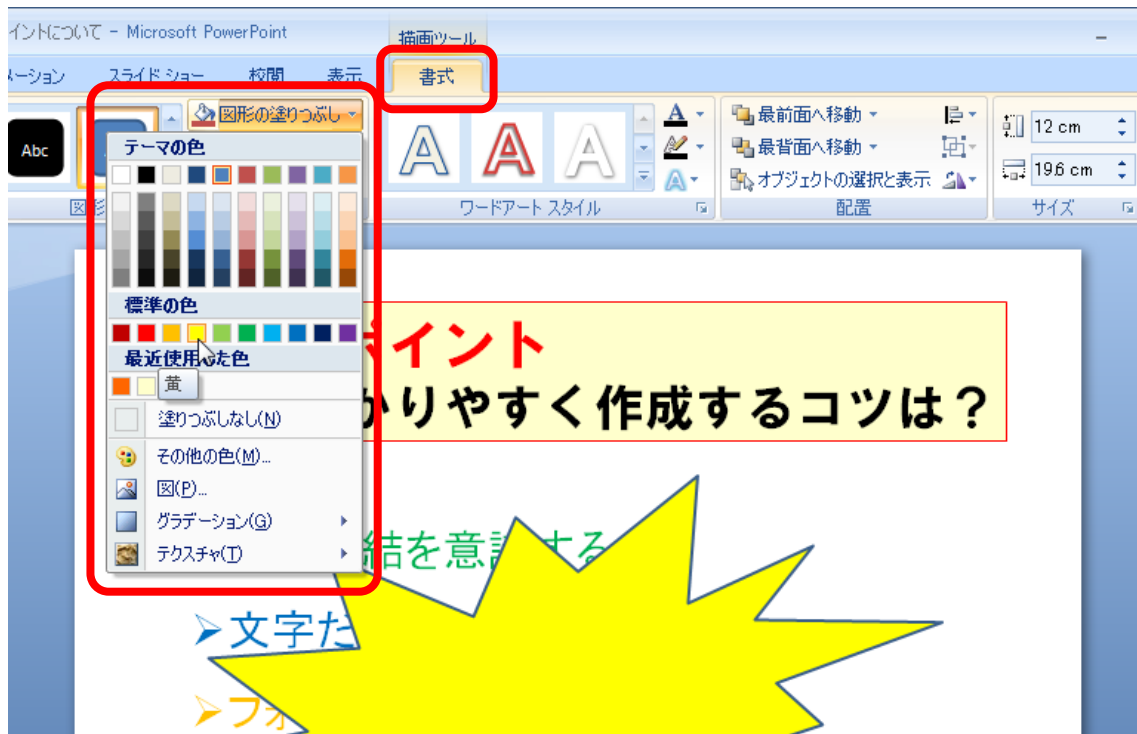
パワーポイント わかりやすく作成するコツは？

- ▶ 起承転結を意識する
- ▶ 文字だらけにしない
- ▶ フォントサイズは大きく
- ▶ グラフや表を使い視覚的に表現する
- ▶ アニメーションを使いすぎない

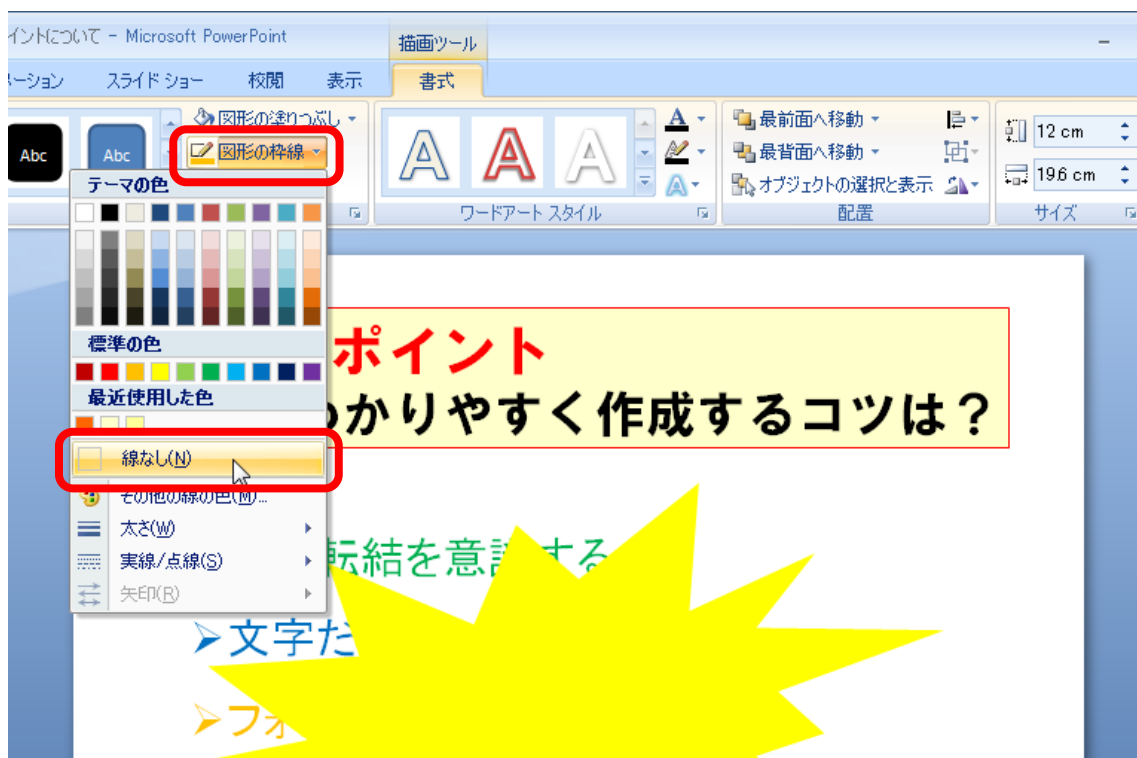
(2) 図形の塗りつぶし・枠線の設定

テキストボックスと同様の方法で書式を変更できます。

- 図形をクリックして選択します。
- [書式] リボンにある [図形の塗りつぶし] からお好みの色をクリックします。([その他の色] から選択していただいてもかまいません)



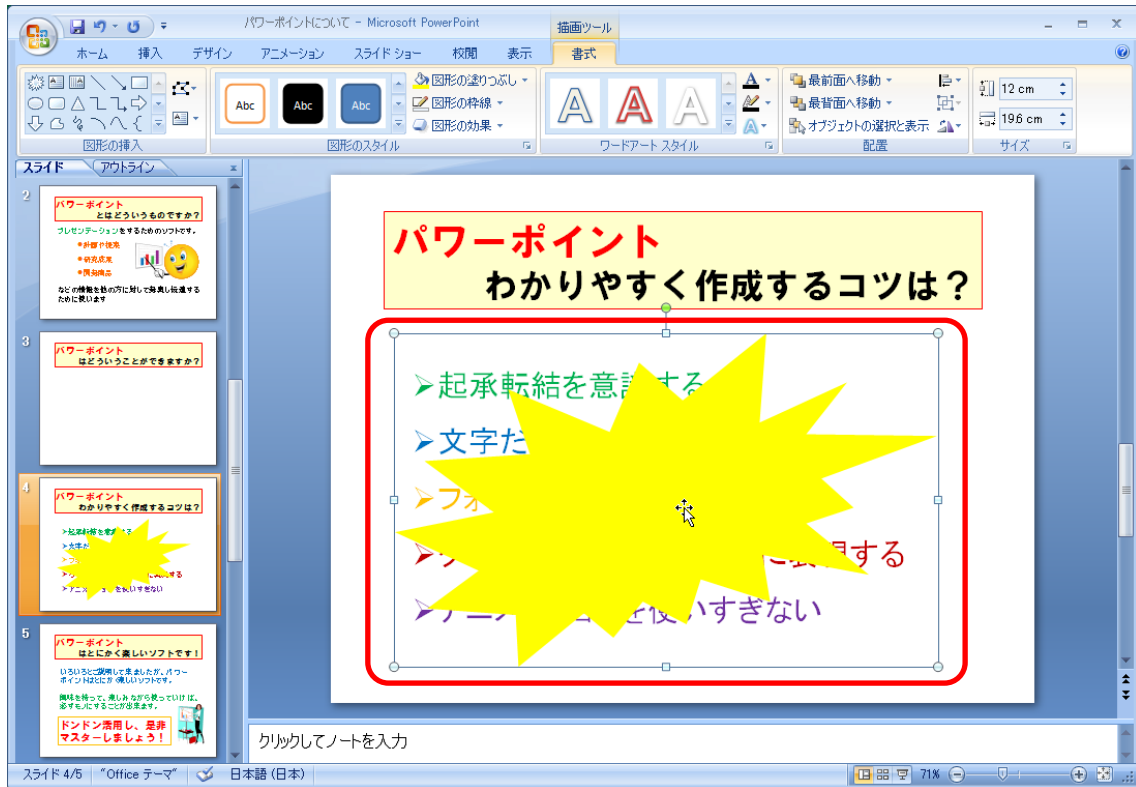
- 次に [図形の枠線] から、今回は [線なし] をクリックします。



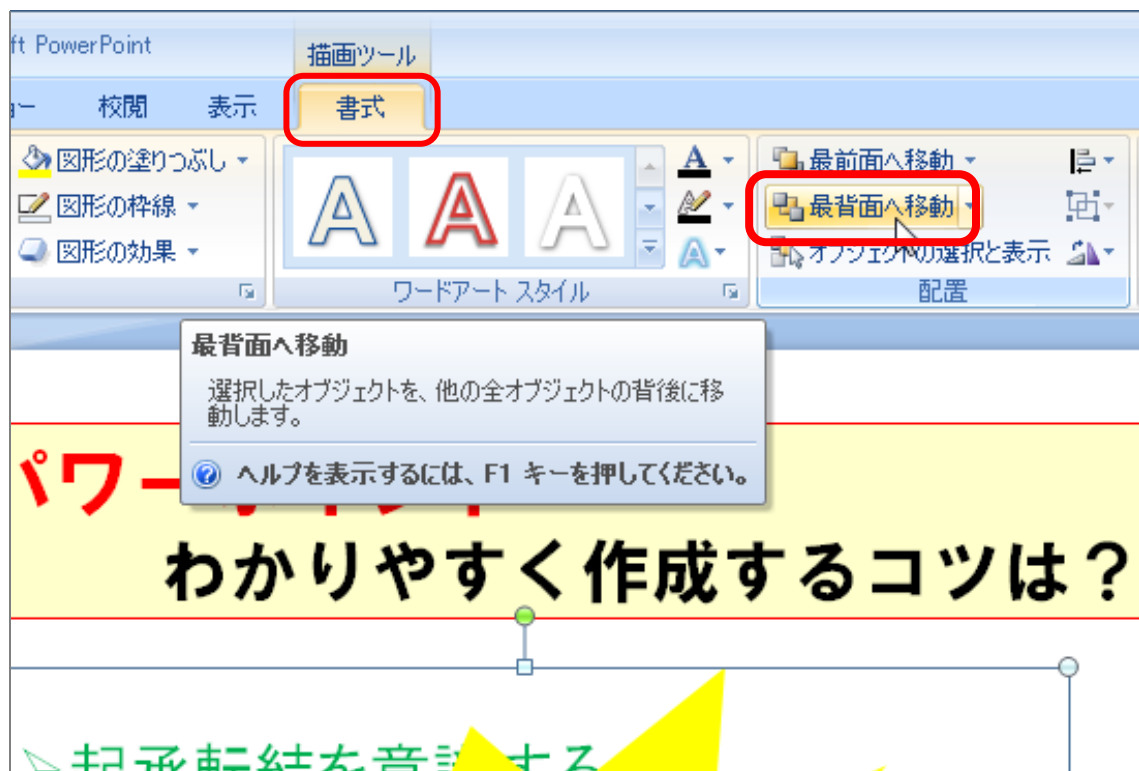
(3) 図形の前面・背面の設定

図形は挿入できましたが文字の前に来ています。これは、後から挿入した方が前面に来るようになっているためです。これを背面に移動しましょう。

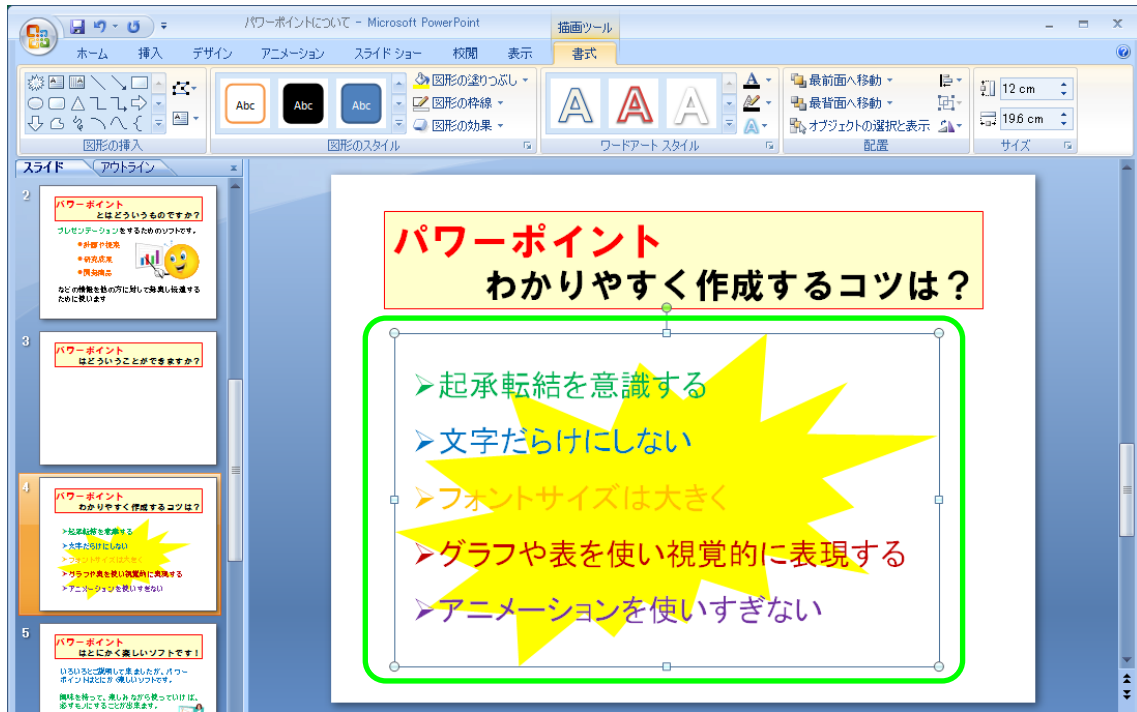
➤ 図形をクリックし、選択された状態にしておきます。



➤ 「書式」リボンの「最背面へ移動」をクリックします。



図形が背面に移動し、文字が見えるようになりました。



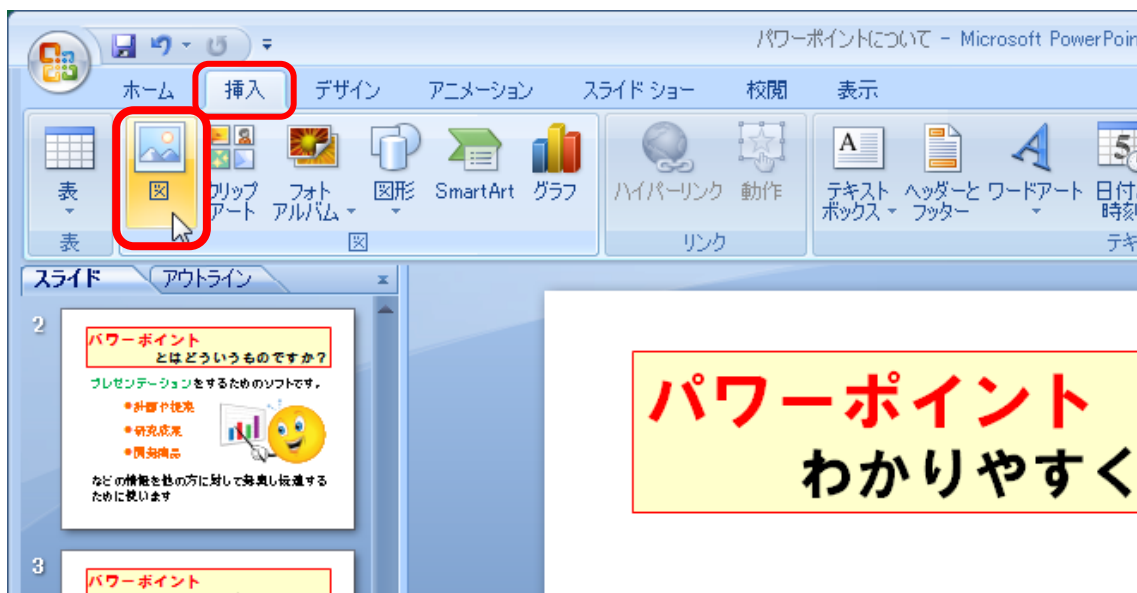
2-3 画像（写真）の操作

(1) 画像（写真）の挿入

※ここではこちらでご用意したデータを利用します。

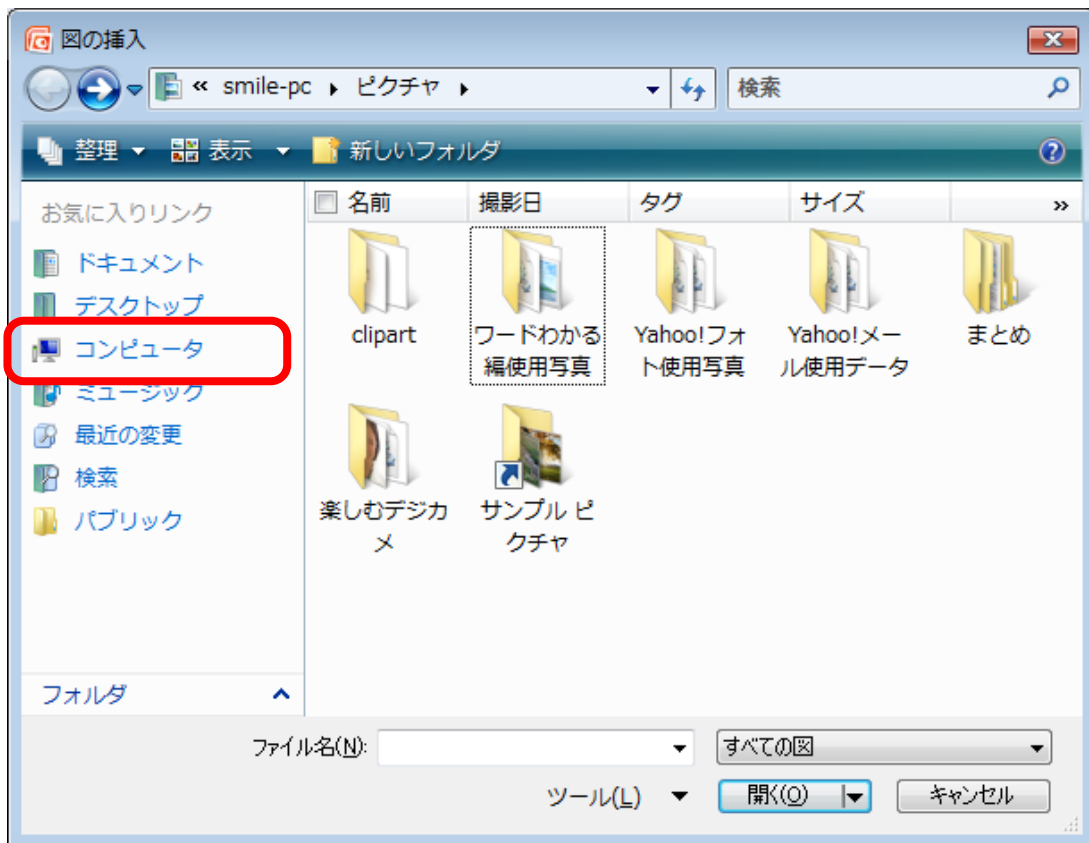
まだの方は、教室スタッフに「すまいるパワーポイント用データ」というフォルダをUSBメモリーにコピーしてもらってください。

- 画像（写真）を挿入したい4枚目のスライドに切り替えておきます。
- [挿入] リボンの [図] をクリックします。



図の挿入という四角い箱が表示されます。

➤ 左の枠から [コンピュータ] をクリックしましょう。



➤ [リムーバブルディスク] をダブルクリックして開きましょう。

